

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	医療・薬事事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	地域保健課	事業名	保健所業務管理システム事業			
事業概要							
生活衛生システム等管理							
活動実績		年度	R2	R3	R4	評価の視点	
法改正対応等にかかるシステム改修及び保守を実施した。		決算額(千円)	2,653	2,653	9,012	※課題があるものは■	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	84.1	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		国が求める令和7年度末までのシステム標準化並びに医療DXへ対応するため、健康情報管理システムの改修及び、他システムとの連携などの実施を予定。システムの更新やDX対応に応じた業務フローの見直しにマンパワーや専門性の高い職員の配置が必要。				拡充	
						現行の業務プロセスを見直し、必要十分なシステム導入を目指す。	

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績		年度	R2	R3	R4	評価の視点	
		決算額(千円)				※課題があるものは■	
		一般財源の比率(%)				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	

	所管室課		事業名				
事業概要							
活動実績		年度	R2	R3	R4	評価の視点	
		決算額(千円)				※課題があるものは■	
		一般財源の比率(%)				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	感染症対策事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	地域保健課	事業名	結核予防事業（感染症対策）		
事業概要						
結核予防						
活動実績						
1 結核患者への個別支援		年度	R2	R3	R4	評価の視点
(1) 結核患者への訪問指導件数（延べ）		決算額（千円）	21,409	20,404	16,212	
結核患者に対し、確実に服薬治療が実施できるよう定期的な訪問指導等を実施		260件				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
(2) 結核患者への管理検診の実施件数		一般財源の比率（%）	47.0	57.9	68.7	
結核の治療終了患者に対し、病状把握を行うための検診（概ね2年間）を実施		137件				事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 医療機関からの結核発生届に基づき、全ての新規登録患者に対して、医療費助成及び保健師による訪問指導等を行い、治療完遂に向けた支援を実施している。結核の新規登録者は減少傾向にあり、それに伴い治療経験のある医療機関も減少していること、また海外渡航の制限緩和に伴う外国人の結核患者の増加が予想されることから、引き続き、行政による結核対策及び予防に関する啓発がより重要となっている。
(3) 接触者への健康診断の実施件数		82件				
(4) 感染症診査協議会の開催		24回				今後の実施計画の方向性・内容
結核患者の入院勧告及び公費医療費助成等について、専門委員による審議を行う。		99件（通院58件、入院41件）				継続
(5) 結核患者への医療費公費負担申請件数		4回				結核の蔓延防止に向け、関係機関と連携し総合的な対策を引き続き行う。
2 結核予防に対する取組		参加者数76人				
(1) 結核対策医療機関オンライン講習会		233施設				
(2) 介護事業所及び管内医療機関へのリーフレット配布		4回				
(3) 結核患者治療成績評価検討会議						

2	所管室課	地域保健課	事業名	感染症予防事業		
事業概要						
感染症予防						
活動実績						
1 新型コロナウイルス感染症対策		年度	R2	R3	R4	評価の視点
(1) 同感染症 相談件数		決算額（千円）	450,846	1,022,363	1,452,283	
市民からの発熱等症状や受診先に関する相談対応（365日24時間対応）		34,172件				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
(2) 同感染症 PCR実施件数		一般財源の比率（%）	44.7	47.0	23.1	
保健所や医療機関にて実施したPCR検査		250,692件				事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により業務が逼迫したことから、人員体制の確保や委託等による業務体制の整備に予備費活用を含めた対応を行った。令和5年5月から感染症法上の位置付けが変更となることから、府が示す移行期間中を含め業務を順次整理（継続・縮小・廃止）し対応する必要がある。昨年度から梅毒患者が急増し、性感染症対策として検査体制の充実や予防啓発を強化し取り組んだ。今後、海外渡航の制限緩和に伴い、輸入感染症の増加も予想されることから、引き続き蔓延防止対策が必要である。
(3) 同感染症 陽性対応者数		106,905件				
(4) 同感染症発生に伴う現地調査（高齢者施設等）		32件				今後の実施計画の方向性・内容
クラスター発生予防に向けた感染対策の実施指導		7回				縮小
2 性感染症対策						新型コロナウイルス感染症対策は縮小し、その他感染症対策は継続する。
(1) HIV検査性感染症検査		117件				
希望者を対象にしたHIV、梅毒、クラミジアの検査						
(2) 性感染症に関する予防啓発						
ホームページでの啓発及び管内5大学へのチラシ配架						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）				
		一般財源の比率（%）				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
					今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	公害・原爆関連事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	成人保健課	事業名	原爆被爆者関連事業		
事業概要						
原爆被爆者支援活動補助、原爆被爆者二世支援、原爆被爆者援護事務						
活動実績						
(1) 原爆被爆者支援活動補助 吹田市原爆被害者の会が行う相談活動、被爆者の生活支援に係る広報活動、被爆者健康診断の援助活動など原子爆弾被爆者支援活動の推進に要する経費の支出額に対して、16万円を限度として補助。 令和2年度…96,304円 令和3年度…63,616円 令和4年度…34,368円		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
(2) 原爆被爆者二世支援事業 市内に居住する原子爆弾被爆者二世（市民税非課税世帯に属するもののみ対象）に対し、被爆者への健康管理手当の対象と同じ疾病についての医療費の自己負担額を助成。 令和2年度 実人数12名 交付件数104件 助成金額1,327,937円 令和3年度 実人数10名 交付件数117件 助成金額 904,187円 令和4年度 実人数 8名 交付件数 63件 助成金額 715,757円		決算額(千円)	1,439	983	762	
(3) 原爆被爆者援護事務 大阪府より委託を受け、原爆被爆者に対する援護に関する法律に係る各種申請書の受付・審査及び大阪府への進達や被爆者健康診断の立会い等、被爆者二世健康診断の申込み受付等の業務を行う。		一般財源の比率(%)	99.0	98.5	98.4	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 被爆者の高齢化に伴って、健康不安等の諸問題が生じており、引き続き、被爆者の相互支援を目的とした原爆被害者の会の活動への補助や、被爆者二世への医療費の支援を行う。 原爆被爆者二世支援事業については、新型コロナウイルス感染症の影響によるものか、交付件数が減少してきているが、今後、二世の高齢化に伴い、申請数や医療費助成額が増加に転じる可能性があるため、状況を注視していく必要がある。						

2	所管室課	成人保健課	事業名	公害健康被害補償事業		
事業概要						
公害認定審査、公害診療報酬審査、補償給付						
活動実績						
(1) 公害認定審査 市長からの諮問に応じて公害健康被害認定審査会を開催し、公害認定被害被認定者等の認定更新申請や各種補償給付の請求に係る審査を行う。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
(2) 公害診療報酬審査 市長からの諮問に応じて公害診療報酬審査委員会を開催し、公害健康被害被認定者に対して療養の給付を担当した公害医療機関等からの公害診療報酬等の請求に係る診療内容の審査を行う。		決算額(千円)	247,409	248,428	227,007	
(3) 補償給付 公害健康被害の補償等に関する法律により認定された公害健康被害被認定者に対して、障害補償費、療養手当、療養の給付、遺族補償費、遺族補償一時金、葬祭料の支給を行う。 令和2年度 5,027件 241,292,627円 令和3年度 4,928件 242,639,774円 令和4年度 4,658件 220,670,199円		一般財源の比率(%)	0.0	0.0	0.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 被認定者は減少しており、補償給付の額は減少している。高齢化に伴って、手続き等に支援が必要な被認定者が増えてきている。						
引き続き、認定患者への丁寧な案内を行い、事務の効率化を進める。						

3	所管室課	成人保健課	事業名	公害保健福祉事業		
事業概要						
家庭療養指導、インフルエンザ予防接種費用助成						
活動実績						
(1) 家庭療養指導 公害健康被害被認定者に対して、保健師が家庭訪問を行い、日常生活指導や保健指導を実施。 家庭訪問件数のうち、実際に指導を行った件数 令和2年度 訪問件数90件（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により減少） 令和3年度 訪問件数150件 令和4年度 訪問件数165件		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
(2) インフルエンザ予防接種費用助成 インフルエンザにかかる予防接種を指定期間内に受けた公害健康被害被認定者に対して、予防接種に係る費用の自己負担分を助成。 令和2年度 47名（助成利用率29.7%） 161,380円 （大阪府が65歳以上の接種を無料にしたことにより減少） 令和3年度 61名（助成利用率39.6%） 177,930円 令和4年度 54名（助成利用率36.7%） 173,350円 ※医師の判断により2回接種した者を含む。		決算額(千円)	1,123	1,203	1,294	
		一般財源の比率(%)	44.9	38.8	27.6	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 公害健康被害被認定者の死亡等により対象者は減少している。家庭療養指導については、被認定者の高齢化に伴い、その必要性が高まっており、認定疾病への療養指導に加えて、その他の疾病や介護に関する相談も増えている。今後の家庭療養指導のあり方について、国の方針等を注視していく必要がある。 また、インフルエンザについては、認定疾病の増悪要因となるため、家庭療養指導等を通じて、予防接種費用助成制度について、一層の周知に努める必要がある。						
療養指導や、インフルエンザ予防接種費用助成に努める。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	成人保健事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	成人保健課	事業名	検診事業		
事業概要						
がん検診、骨粗しょう症検診、聴力検診、B型・C型肝炎ウイルス検診、前立腺がん検診						
活動実績						
感染症法や健康増進法、がん検診実施のための指針などに基づき、疾病の早期発見、早期治療により市民の健康保持を図るため、各種検診を実施した。 ・主な検診受診者数/受診率※ 胃がん検診 令和2年度…2,375人/3.2% 令和3年度…2,640人/3.0% 令和4年度… 2,739人/2.9% 肺がん検診 令和2年度…16,389人/5.9% 令和3年度…18,130人/6.3% 令和4年度… 18,672人/6.2% 大腸がん検診 令和2年度…22,203人/6.5% 令和3年度…23,251人/6.6% 令和4年度… 23,579人/6.5% 子宮がん検診 令和2年度…11,403人/17.0% 令和3年度…11,469人/16.5% 令和4年度…11,488人/16.1% 乳がん検診 令和2年度…8,117人/17.7% 令和3年度…9,060人/17.3% 令和4年度… 8,945人/17.7% ※受診率については、乳がん、大腸がん、肺がんについては40～69歳、子宮がんについては、20～69歳、胃がんについては、50～69歳の国の示す算定方式に基づく受診率。						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	320,742	361,643	364,298	
		一般財源の比率(%)	97.0	97.2	98.0	※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		・がんによる死亡者を減らすためには、がんの早期発見・早期治療に繋げる必要があり、受診率を向上させ、また、がん検診の精度管理に努めることが重要である。 ・各種検診の受診者数については、コロナ禍前の水準まで戻ってきていないため、その必要性について、広報・SNS等を通じて効果的な受診勧奨を行う必要がある。 ・システム標準化に合わせ、業務プロセスの改善を行い、業務委託も含め、業務効率化に向けた検討を行う。				今後の実施計画の方向性・内容
						継続
						がん検診等の重要性を周知し、積極的な受診勧奨に努める。

2	所管室課	成人保健課	事業名	健康診査事業		
事業概要						
30歳代健康診査、吹田市健康長寿健診、心不全予防のための保健指導体制構築、成人歯科健診、在宅要介護者・児訪問歯科健康診査						
活動実績						
(1) 疾病の早期発見、生活習慣病の予防により、市民の健康保持及び増進を図るため30歳代健診及び生活習慣病予防健診、健康長寿健診を実施した。 ・30歳代健康診査及び生活習慣病予防健診受診者数 令和2年度…3,077人 令和3年度…2,158人 令和4年度…1,947人 ・健康長寿健診受診者数 令和2年度…14,113人 令和3年度…14,580人 令和4年度…16,101人 (2) 歯科疾患の早期発見、予防により8020運動の達成者を増やし、市民の健康の保持及び増進を図るため、成人歯科健診を実施した。また、定期的な通院が困難な要介護者や児を対象に訪問による歯科健診を実施した。 ・成人歯科健診受診者数 令和2年度…26,238人 令和3年度…26,160人 令和4年度…27,453人 ・在宅要介護者・児訪問歯科健診受診者数 令和2年度…185人 令和3年度…187人 令和4年度…191人 (3) 心不全予防に繋げるため、健診受診者で同意した者のうち、心不全リスクがあると判定された者に対して、生活習慣の改善を図る保健指導を実施した。 令和2年度…集団保健指導 33人 ※令和2年度は集団保健指導のみ実施 令和3年度…個別保健指導 285人/集団保健指導 551人 令和4年度…個別保健指導 211人/集団保健指導 192人						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	185,116	183,433	187,421	
		一般財源の比率(%)	95.1	95.6	94.8	※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		・受診勧奨及び関係機関等と連携して、受診率向上を目指す必要がある。 ・歯周病は10代後半から患者数が増える。高校卒業後～30歳までは公的な歯科健診体制がないため、対象を拡大し生涯を通じて歯科健診を受けられる体制を構築する必要がある。 ・循環器病は、市民の疾病による死亡、要介護状態となる原因の主要なものであり、心不全のスクリーニングと検査及び保健指導を導入し、市の重要施策として位置付けて取り組んでいる。				今後の実施計画の方向性・内容
						拡充
						引き続き効率的、効果的な受診勧奨方法や健診後の保健指導方法の検討を行う。

3	所管室課	成人保健課	事業名	結核予防事業(成人保健)		
事業概要						
結核予防						
活動実績						
結核の早期発見のため、65歳以上の市民を対象に市内協力医療機関において胸部エックス線直接撮影の検診を実施した。 ・結核検診受診者数 令和2年度…15,071人 令和3年度…14,709人 令和4年度…14,676人						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	30,244	29,506	29,525	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	※課題があるものは■
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		法定事務として実施。受診者数は、コロナ禍前の水準まで戻ってきていないため、広報・SNS等を通じて受診勧奨を行う必要がある。				今後の実施計画の方向性・内容
						継続
						引き続き、結核検診を受診する必要性の周知に努める。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	精神保健事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	地域保健課	事業名	精神保健事業		
事業概要						
地域自殺対策、精神障がい者支援						
活動実績						
1 地域精神保健の推進		年度	R2	R3	R4	評価の視点
(1)こころの健康相談として、延べ3,576件の相談支援(電話、面接、訪問等)を行った。		決算額(千円)	3,873	4,152	4,033	
(2)措置診療立ち合い業務を8件対応した。		一般財源の比率(%)	96.9	96.9	93.3	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
(3)精神科病院実地指導を2病院に実施した(計3回)。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
(4)依存症関連の予防週間に合わせて本庁舎ロビー展示や市報やSNSで情報発信を行った。また、大学生を対象にアルコール教室を開催し、依存症地域支援ネットワーク強化事業として関係機関向けの研修を2回実施した。		・市民や関係機関への精神障がいに関する正しい知識の普及啓発に加え、令和6年4月に施行される精神保健福祉法の改正により、措置入院や医療保護入院患者の退院促進に関する支援や関係機関への技術的支援、精神科病院における虐待対応の義務化に伴う対応を強化する必要がある。				
2 地域自殺対策		・自殺者数が増加傾向にあることなどから、第2次吹田市自殺対策計画に基づき、ネットワークの構築を進め、対策の充実、強化を図る必要がある。				拡充
(1)吹田市自殺対策計画に基づき、自殺対策推進庁内会議や懇談会、関係機関連絡会議を実施した。						法改正による相談支援体制の強化、精神科病院での虐待防止の取組強化のため
(2)人材育成のため、小中学校教員向けの研修やゲートキーパー養成研修を6回実施した。						
(3)普及啓発として、予防週間・月間に合わせて本庁舎ロビー展示を2回行った。その他、啓発リーフレット3種作成配布、市報やSNS、市内大学イントラネットを活用した情報発信を随時行った。						
(4)自殺未遂者支援事業として、延べ431件の相談支援を行った。また、事例検討会を3回開催した。						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	難病支援事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	地域保健課	事業名	難病支援事業		
事業概要						
難病支援						
活動実績						
(1) 訪問相談・指導事業 要支援難病患者やその家族が抱える日常生活上及び療養上の悩みに対する相談や在宅療養に必要な医学的指導等を行うため、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等による、訪問相談・指導を実施 8件		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		決算額(千円)	350	358	418	
(2) 難病に関するWEB講演会 難病患者及び家族が、疾患や治療、生活に関する正しい情報を得ることで、療養生活に活かせるよう講演会を開催 ・市域講演会 視聴回数 31回 ※限定公開分の視聴回数 【参考】一般公開含む総視聴回数439回 ・広域講演会 視聴回数 132回 ※北ブロック保健所分の全視聴回数		一般財源の比率(%)	59.3	56.0	43.1	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 国の難病対策制度はあるものの、希少な疾患であり外見上分かりづらい症状や、個人により症状の出方や進行が異なることも多く、職場等社会的な理解はまだ十分に進んでいるとは言えない。すべての難病患者が安心して暮らせる環境づくりのため、家族への支援とともに、市民に広く難病の理解を進めるための啓発を行うことが必要である。
		今後の実施計画の方向性・内容		継続		

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
		今後の実施計画の方向性・内容				

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
		今後の実施計画の方向性・内容				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健事業（国民健康保険）	所管部局	健康医療部

1	所管室課	国民健康保険課	事業名	特定健康診査等事業
事業概要				
特定健康診査、特定保健指導、特定健診フォローアップ、糖尿病性腎症重症化予防、データヘルス計画策定（本年度該当なし）				
活動実績				
(1)特定健康診査の受診率	令和3年度	42.8%	令和4年度	41.2%（速報値）
(2)特定保健指導	令和3年度	31.0%	令和4年度	34.8%（概算値）
(3)特定健診フォローアップ	令和3年度	対象887名	受診確認720名	
「血圧高値」	令和4年度	対象657名	受診確認528名	
「血糖高値」	令和3年度	対象678名	受診確認534名	
	令和4年度	対象517名	受診確認412名	
(4)糖尿病性腎症重症化予防	令和3年度	対象18名	令和4年度	18名
「糖尿病治療中プログラム参加者」	令和3年度	18名	令和4年度	18名
「糖尿病未治療」	令和3年度	対象637名	受診確認517名	
「糖尿病治療中断」	令和4年度	対象492名	受診確認387名	
「糖尿病治療中断」	令和4年度	対象28名	受診確認20名	
(5)データヘルス計画	本年度該当なし			
年度	R2	R3	R4	評価の視点
決算額（千円）	244,625	241,309	231,885	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
一般財源の比率（%）	0.0	0.0	0.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
国の保険者努力支援制度の指標にも掲げられており、保険者として取り組まなければならない事業。R4年度途中から医療機関に説明にまわり糖尿病性腎症重症化予防事業に協力する医療機関の獲得に努めたため今後参加者数が増加すると考えられる。また、R4年度は糖尿病治療中断者への支援を開始した。今年度、データヘルス計画を策定するため、データ分析に基づき、保健事業のあり方を検討する。				
今後の実施計画の方向性・内容				
拡充				
データヘルス計画の推進のため効果的な保健指導のあり方を検討。				

2	所管室課	国民健康保険課	事業名	医療費適正化事業
事業概要				
医療費通知、後発医薬品使用差額通知、重複服薬者健康相談				
活動実績				
(1)医療費通知	200,567件	(年6回)	の発送を行った。	
(2)後発医薬品差額通知	9,765件	(年3回)	の発送を行った。	
(3)重複服薬健康相談	対象者29名	に電話による健康相談を図った。	3か月後の処方状況による改善率 38.1%	
年度	R2	R3	R4	評価の視点
決算額（千円）	2,999	3,066	3,023	※課題があるものは■ □ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
一般財源の比率（%）	0.0	0.0	0.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
大阪府国民健康保険運営方針に定める共通基準により、医療費及び後発医薬品差額について通知することにより、被保険者が国民健康保険財政に寄与する意識を深める。また、重複服薬者への電話による健康相談を行っているが、保険者努力支援制度の評価を受けるため、次年度から訪問指導を実施する。				
今後の実施計画の方向性・内容				
拡充				
令和5年度より重複・多剤服薬者への訪問指導等の内容充実を検討。				

3	所管室課	国民健康保険課	事業名	健診助成事業
事業概要				
健診助成、人間ドック助成				
活動実績				
人間ドック助成増額による拡充				
(1)健診助成(各種がん検診等一部負担金助成証明書)助成件数	令和2年度	6,262件	令和3年度	6,797件
	令和4年度	6,708件		
(2)人間ドック助成(国保分)助成件数	令和2年度	364件	令和3年度	530件
	令和4年度	774件		
年度	R2	R3	R4	評価の視点
決算額（千円）	8,936	11,277	22,403	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割 ■ 有効性 ■ 効率性 □ 公平性 □ 持続可能性
一般財源の比率（%）	0.0	0.0	0.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				
・国民健康保険被保険者の健康増進を目的として行うものである。人間ドック受診者数は特定健診のみなし受診者数に計上することができる。 ・国保加入者のがん検診受診率が低い傾向にあるため、受診率向上に向けた取組みが必要である。				
今後の実施計画の方向性・内容				
継続				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
国民健康保険課	出産費資金貸付事業		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健推進事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	成人保健課	事業名	健康情報管理システム事業		
事業概要						
健康情報管理システム等管理 ※ 組織改正により、令和4年度から成人保健課、母子保健課、地域保健課の3課において実施。						
活動実績						
【システム標準化に係る現行システムと標準仕様の比較分析業務の委託による拡充】 成人保健・母子保健・予防接種等を管理する「健康情報管理システム」の開発・更新・保守及びシステム標準化に向け、国が示した健康管理システム標準仕様書1.0版と「健康情報管理システム」の仕様との比較分析を実施した。また、成人歯科健診における精密検査情報を取り込むためのシステム改修を実施した。 (1) 健康情報管理システム再構築業務 (2) 健康情報管理システムにおける標準仕様との比較分析業務(システム標準化に向けた対応) (3) 健康情報管理システム改修(成人歯科健診における精密検査情報の取込対応) (4) 健康情報管理システムにおける自治体検診のデータ標準化及び副本登録保守業務						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	18,249	26,301	5,834	
		一般財源の比率(%)	83.6	84.8	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
		国が標準化法により推進する情報システムの標準化に向けて、現行の業務プロセスの整理を進めるとともに、標準化システムに移行できない業務については、必要な代替方法を検討する必要がある。令和7年度末までに、標準準拠システムへの移行を進める。				拡充
						現行の業務プロセスを見直し、必要十分なシステム導入を目指す。

2	所管室課	母子保健課	事業名	健康情報管理システム事業		
事業概要						
健康情報管理システム等管理 ※ 組織改正により、令和4年度から成人保健課、母子保健課、地域保健課の3課において実施。						
活動実績						
母子保健を管理する「健康情報管理システム」の開発・更新・保守を実施するほか、国の新規事業対応にかかるシステム改修を実施した。 (1) 健康情報管理システム再構築業務 (2) 健康情報管理システム改修(出産・子育て応援事業対応)						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	18,249	26,301	8,096	
		一般財源の比率(%)	83.6	84.8	60.9	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
		・国が推進する情報システムの標準化に向けて、現行の業務プロセスの整理及び現行システムからの移行時期・方法等を検討していく必要がある。 ・ICTを活用して、市民の利便性の向上、業務の効率化をこれまで以上に推し進める必要がある。				継続

3	所管室課	母子保健課	事業名	保健センター総務事業		
事業概要						
保健センター総務						
活動実績						
保健センター南千里分館における各種事業を円滑に実施できるよう、電話料金やコピー機賃借料、駐輪代、管理医師報酬の執行など当館の内部管理に関する業務を実施した。						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	2,834	2,413	2,332	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容
						継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健推進事業	所管部局	健康医療部

4	所管室課	母子保健課	事業名	千里ニュータウンプラザ管理事業（保健センター）	
事業概要					
千里ニュータウンプラザ施設管理					
活動実績					
千里ニュータウンプラザ内の保健センター南千里分館及び口腔ケアセンターの維持管理事業として、千里ニュータウンプラザ全体として負担する建物維持管理費用や光熱水費等にかかる分担部分の支出などを実施した。 ・千里ニュータウンプラザに係るサービス購入料（設計・建設） 令和2年度…33,424,880円、令和3年度…32,886,518円、令和4年度…31,311,362円 ・千里ニュータウンプラザに係るサービス購入料（維持管理） 令和2年度…16,107,452円、令和3年度…16,178,820円、令和4年度…16,342,996円	年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
	決算額（千円）	51,928	57,201	51,706	
一般財源の比率（%）	100.0	100.0	100.0		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

5	所管室課	成人保健課	事業名	保健推進事業	
事業概要					
健康教育・相談、すいた健康サポーター、健康情報拠点推進					
活動実績					
(1) 市民の健康の保持・増進を図るため、市民の自主的な健康づくりを推進することを目指して、以下のような事業を実施した。 ア 健康に関する知識の普及・啓発を目的とした健康教室・健康相談の実施 イ 自らの健康づくり・地域活動等での予防啓発推進のための「すいた健康サポーター」の養成 ウ 様々な市民が健康情報を得ることができるよう、市民が生活において頻繁に利用する施設等での健康情報の発信 ※上記ア、イについては、SNSやホームページ、web開催のイベントや感染防止を徹底した健康教室を通して、健康づくりの啓発等に努めた。 (2) 歯科口腔保健の活動推進の拠点である吹田市口腔ケアセンターの管理運営、歯科口腔保健に関する情報の発信や展示を行う吹田市口腔ケア活動推進業務を実施した。 (3) たばこ対策の総合的な推進のため、平成29年5月から禁煙治療費一部助成制度を創設し、禁煙治療に要した治療費の一部を助成することで、個人が行う禁煙への取組を支援した。	年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 拡充 口腔ケアセンターの機能について、地域での情報発信等の機能の強化が必要。
	決算額（千円）	8,700	8,578	8,089	
一般財源の比率（%）	99.1	98.3	98.7		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

6	所管室課	母子保健課	事業名	保健推進事業	
事業概要					
健康教育・相談、口腔ケアセンター運営 ※ 組織改正により、令和4年度から成人保健課、母子保健課の2課において実施。					
活動実績					
赤ちゃんの歯の広場 吹田市口腔ケアセンターで、生後4か月から12か月までの乳児とその保護者を対象に、乳歯の相談や口腔ケア等の指導を実施した。 実施回数及び受講者数 ・令和2年度…20回/195人、令和3年度…17回/174人、令和4年度…24回/228人 ・令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため一部中止。	年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
	決算額（千円）	8,700	8,578	1,323	
一般財源の比率（%）	99.1	98.3	100.0		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健推進事業	所管部局	健康医療部

7	所管室課	健康まちづくり室	事業名	健康づくり活動推進事業	
事業概要					
健康づくり活動推進					
活動実績					
市民一人ひとりの自主的な健康づくりを支援するため、(公財)吹田市健康づくり推進事業団が実施する事業に対し、補助金を交付した。					
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度実施事業 ○みんなの健康展 参加者数721人(前年度はオンラインで6,154人) ○レディース健康フェスティバル 参加者数1,769人(前年度比:866人増) 令和3年度は、勤労者会館・さんくす夢広場で実施 令和4年度は、千里市民センター・南千里駅前広場で実施 ○吹田市民健康づくりフェスティバル(2022チャレンジDAY、てくてくウォーク&ノルディック) 参加者数7,582人(前年度比:743人増) ○各種教室等の開催 参加者数138人(前年度比:2人増) ○健康まちづくり支援事業 参加者数174人(前年度比:44人増) ・情報誌「健康すいた」の発行及び全戸配布(配布部数187,300部) 					
	年度	R2	R3	R4	評価の視点
	決算額(千円)	28,445	29,048	30,203	※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・事業者や団体等の連携により地域での健康づくりが実践されるよう、人・場・情報をつなぐコーディネートを行っており、全市的に展開できるよう継続して取り組む必要がある。 ・補助事業の効果を高めるため、既存事業を活用しつつ、イベント実施ではなく市民が生涯活躍できる場を創出することに重点を置いた事業へ見直しを行う必要がある。					
継続					

8	所管室課	健康まちづくり室	事業名	保健推進事業	
事業概要					
「健康すいた21推進」、食育推進、たばこ対策推進、健康づくり支援、地域職域連携推進、国民健康・栄養調査、特定給食施設等指導、データヘルス推進					
活動実績					
【国循「かるしお」と連携した子供の適切な食塩摂取に向けた食育実施による拡充】 【卒煙支援ブースにおける禁煙啓発実施による拡充】 【健康支援アプリの開発及び運用による拡充】 (1) 食育推進 ア 国立循環器病研究センターと連携し、学校給食を活用した子供の適切な食塩摂取に向けた食育の共同研究を開始し、令和5年1月から14件のアレンジメニューを開発・提供した。 イ 給食を通じた食育として、令和4年7月から給食献立表を通じたコラムを配信した。また、アレンジ献立導入までの工夫について紹介した小学校の保護者向け動画は令和5年4月末時点で1,533回再生された。 (2) たばこ対策推進 喫煙者に対し、直接卒煙を促す密閉型喫煙所「卒煙支援ブース」内での啓発コンテンツを作成した。 作成した啓発コンテンツ数・・・4 (3) データヘルス推進 国立循環器病研究センター等と共同で親子健康応援アプリ「すいろく」を開発し、運用を開始した。					
	年度	R2	R3	R4	評価の視点
	決算額(千円)	1,230	4,225	7,604	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	一般財源の比率(%)	60.9	96.0	62.2	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・卒煙支援ブースは喫煙者に対し、直接禁煙を促すことが可能であるため、市設置の他の喫煙所においても検討が必要。 ・各室課が保有する健康医療データの抽出及び突合に係る業務を効率化することが必要。					
継続					

9	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
	年度	R2	R3	R4	評価の視点
	決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
	一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題					

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	保健推進事業	所管部局	福祉部

1	所管室課	高齢福祉室	事業名	高齢者フレイル等予防推進事業		
事業概要						
高齢者フレイル等予防推進						
活動実績						
【口腔機能維持・向上に係る取組の充実による拡充】 【通いの場等における認知機能評価実施による拡充】		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	326	3,880	6,168	
		一般財源の比率(%)	100.0	0.0	0.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
(1) ハイリスクアプローチ ・管理栄養士による個別相談(委託)実施者数 20人 ・歯科衛生士による個別相談実施者数 5人 ・健康状態不明者アウトリーチ訪問実施人数 29人 (2) ポピュレーションアプローチ ・低栄養リストチェック及び低栄養予防健康教育実施回数 27回 ・低栄養リストチェック実施者数 233人 ・認知機能評価実施回数 14回 ・認知機能評価実施者数 192人 (3) 庁内連絡調整に関する会議開催 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施等庁内関係室課連絡調整会議 2回 実務担当者会議 6回		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 成人保健課・国民健康保険課・健康まちづくり室とともに、地域課題の分析から見える施策について検討を行っている。 (1)(2)について大阪大学と連携し、地域の健康課題の分析とこれまでの事業評価を行い、評価結果を踏まえた事業実施方法等の検討を行う。			今後の実施計画の方向性・内容	
					継続	

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	母子保健事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	母子保健課	事業名	育児支援事業		
事業概要						
育児支援						
活動実績						
離乳食講習会 離乳の進め方を学んでもらい、健康づくりの基礎となる望ましい食習慣を身につけてもらうことを目的に講習会を実施した。令和3年度よりオンラインでも実施したことで受講者数が増加。実施回数及び受講者数 令和2年度…28回/467人、令和3年度…30回/693人、令和4年度…48回/940人 ※ 令和2年度4月～9月、令和3年度4月～6月、8月、9月、1月、2月は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	516	512	942	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・物価高騰による材料費の増加。 ・市民の利便性を考慮した運営方法の検討が必要。						

2	所管室課	母子保健課	事業名	小児慢性特定疾患児支援事業		
事業概要						
小児慢性特定疾患児支援						
活動実績						
【先天性代謝異常症食事療養費助成実施による拡充】 (1) 小児慢性特定疾患に係る医療費助成 小児慢性特定疾患にかかっている児童等の健全な育成と患者家庭の医療費の負担軽減を図るため、医療費の自己負担分の一部を公費によって助成した。 ・医療費給付延件数 令和2年度…5,253件、令和3年度…6,695件、令和4年度…6,657件 (2) 小児慢性特定疾患児童等自立支援事業相談支援 小児慢性特定疾患等の慢性疾患で長期療養をしている児童の自立や成長支援及び在宅療養の悩みや負担の軽減等を目的に、専門職が保護者や関係機関からの相談、情報提供や連絡調整、オンラインによる学習交流会等を実施した。 ・療育・巡回相談延件数 令和2年度…82件、令和3年度…59件、令和4年度…62件 ・訪問、電話・面接等、関係機関相談延件数 令和2年度…訪問209件、電話・面接等704件、関係機関389件 令和3年度…訪問176件、電話・面接等570件、関係機関412件 令和4年度…訪問187件、電話・面接等679件、関係機関601件		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
		決算額(千円)	119,689	137,948	122,998	
		一般財源の比率(%)	53.2	51.1	52.1	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・医療的ケア児の支援体制について、関係室課と連携し構築していく必要がある。						

3	所管室課	母子保健課	事業名	妊婦・出産包括支援事業		
事業概要						
妊婦(両親)教室、妊産婦相談支援、訪問指導、産前・産後サポート、産後ケア、産後家事支援、多胎児家庭支援、不育症検査及び治療費助成、新型コロナウイルス感染症対策支援						
活動実績						
【産後ケアの利用期間延長による拡充】、【児童虐待未然防止に係る支援強化による拡充】、【妊産婦サポートクーポン事業実施による拡充】、【出産・子育て応援事業実施による拡充】 (1) 産後ケア 家族等から支援が得られない産婦を対象に、宿泊等で心身のケアや育児サポートを実施。 ・宿泊実人数 令和2年度…72人、令和3年度…92人、令和4年度…148人 ・デイ実人数 令和2年度…32人、令和3年度…57人、令和4年度…98人 (2) 妊産婦サポートクーポン事業 1回の妊娠につき、家事代行や助産師ケアに使用できる20,000円分の電子クーポンを交付。 利用延件数 2,271件 (3) 出産・子育て応援事業 妊産婦又は出生届を提出した方に面談を行い、それぞれの面談終了後に応援ギフトとして5万円を支給。 出産応援ギフト支給人数 4,097人、子育て応援ギフト支給人数 2,250人 (4) たまびよテラス 出産や育児に不安が高い妊産婦を対象としたミニ講座や交流会を実施し、育児不安の軽減と孤立化の防止を図った。 参加延人数 令和4年度…106人		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 拡充 産後ケアの利用者負担の軽減及び委託料の見直しを図る。
		決算額(千円)	45,287	49,740	400,030	
		一般財源の比率(%)	45.6	55.7	35.8	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・国通知により、支援を必要とする産婦の利用促進を図るため、利用料のあり方について検討。一方で、産後ケアの利用希望増加に伴い、受け入れ施設(事業所)の調整が難しい状況にあることから、委託料の見直しにより、事業者の新規参入促進に努める必要がある。 ・妊産婦の心身の負担軽減を目的とした経済的支援については、市負担が増大することから、国や近隣市の動向を注視しながら、整理が必要。						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	母子保健事業	所管部局	健康医療部

4	所管室課	母子保健課	事業名	母子健診事業		
事業概要						
1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳児健診、4か月児健診、乳幼児精密健診、経過観察健診、歯科フォロー、6歳臼歯健康診査、子どもアレルギー予防、妊婦・産婦・乳児一般・乳児後期健診、妊婦・産婦歯科健診、新生児聴覚検査						
活動実績						
【すくすく赤ちゃんクラブの妊娠・出産包括支援事業への統合・再編による縮小】 【3歳児健康診査時の屈折検査の導入による拡充】						
(1) 乳幼児健診 身体計測、診察、発達・栄養・育児及び歯科に関する相談・保健指導等を実施。 ・1歳6か月児健康診査受診率 ※（ ）内は歯科の受診率 令和2年度…102.7%(93.4%)、令和3年度…93.3%(85.8%)、令和4年度…99.7%(95.6%) ※令和2年度はコロナにより前年度の未受診児が受診しているため100%を超過。 ・3歳児健康診査受診率 ※（ ）内は歯科の受診率 令和2年度…99.6%(76.6%)、令和3年度…93.0%(79.4%)、令和4年度…93.9%(87.7%)						
(2) 妊産婦健診 母体・胎児の疾病の早期発見、産後うつ等の予防を図るために健診を実施。 ・妊婦健診受診者数 令和2年度…36,991人、令和3年度…36,009人、令和4年度…38,380人 ・産婦健診受診者数 令和2年度…5,055人、令和3年度…5,186人、令和4年度…5,292人						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)	487,959	499,668	511,263	
		一般財源の比率(%)	97.1	96.7	95.7	継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・乳幼児健診予約申込のDX推進				

5	所管室課	母子保健課	事業名	未熟児養育医療給付事業		
事業概要						
未熟児養育医療給付						
活動実績						
未熟児養育医療給付 未熟児に対する養育医療の給付を実施した。 ・医療費給付延件数 令和2年度…194件、令和3年度…254件、令和4年度…225件						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)	16,369	21,061	18,344	
		一般財源の比率(%)	30.2	25.1	38.8	継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				

6	所管室課	母子保健課	事業名	未熟児養育医療自己負担納入金滞納整理事業		
事業概要						
未熟児養育医療自己負担納入金滞納整理						
活動実績						
未熟児養育医療自己負担金の滞納者に対して、電話催告、文書督促を実施した。 ・収入未済額(現年度) ※（ ）内は徴収率 令和2年度…2,000円(99.1%)、令和3年度…4,500円(98.4%)、令和4年度…2,000円(99.1%) ・収入未済額(滞納繰越分) ※（ ）内は徴収率 令和2年度…17,060円(57.6%)、令和3年度…12,110円(0%)、令和4年度…4,000円(15.1%)						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
		決算額(千円)	2	2	5	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	継続
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 文書督促後も一定期間支払いがない世帯には、必ず電話催告を実施しており、今後も引き続き、早期対応に努めることが必要。				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名
母子保健課	不妊治療支援事業		

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	341	施策	健康づくりの推進
管理事業	予防接種事業	所管部局	健康医療部

1	所管室課	地域保健課	事業名	予防接種事業		
事業概要						
予防接種、健康被害調査委員会、予防接種健康被害補償、風しん予防接種促進、造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種費用補助、新型コロナウイルス感染症対策支援						
活動実績						
【中学3年生に対するインフルエンザ予防接種助成による拡充】 【HPVワクチン積極的勧奨再開に伴うキャッチアップ接種による拡充】 (1) 予防接種法に基づく予防接種の実施。 (2) 予防接種法第6条第3項に基づく臨時接種とみなす新型コロナウイルスワクチン接種の実施。実施にあたり、市民向けコールセンターの設置、予約システムの構築、接種対象者への接種券発送など接種体制の確保を行った。 (3) 予防接種による健康被害者に対し、医療手当や障害年金等を支給。 (4) 先天性風しん症候群の発症予防のため、妊娠を希望する女性及びその配偶者、妊娠中の女性の配偶者に対し、風しん抗体検査を無料で実施。また、検査の結果、十分な抗体価がなく予防接種が必要な者を対象に、風しんワクチン接種に要した費用の一部を助成。 (5) 造血細胞移植によって定期予防接種で得た免疫が失われたことにより再接種が必要となった20歳未満の市民に対し、再接種に要した費用の一部を助成。 (6) 中学3年生へのインフルエンザ予防接種費用助成を実施。 (7) 国がHPVワクチンの積極的な勧奨を再開したことに伴い、対象者に勧奨通知を送付。 (8) 新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行を避けるため、高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担額を無償化した。						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)	1,237,395	3,990,749	3,169,734	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)	84.2	26.8	34.3	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 感染症の発生及びまん延を防止するには高い接種率が必要となることから、他市の状況等を踏まえつつ、市民が予防接種を受けやすいよう、多くの定期予防接種で全額公費負担による接種を実施。一方で、ワクチンの増加や接種対象者の拡大等により費用が増加傾向にあり、今後も同様の見通しであることから、持続的な事業実施のための財源の確保が課題となっている。また、国のシステム標準化や医療DXに対応するため、令和7年度末までにシステム改修を行い、業務フローを見直す必要がある。						
今後の実施計画の方向性・内容 継続 今後も事業の拡充が見込まれるため、体制整備・財源確保の必要がある。						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						
今後の実施計画の方向性・内容						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額(千円)				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		一般財源の比率(%)				
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						
今後の実施計画の方向性・内容						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名